

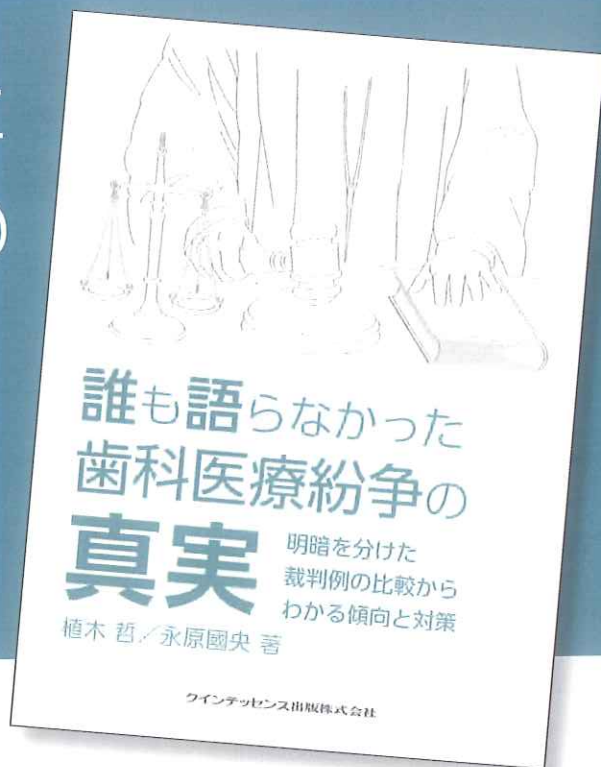
誰も語らなかつた 歯科医療紛争の 真実

明暗を分けた
裁判例の比較から
わかる傾向と対策

著

植木 哲 朝日大学法学部教授・
弁護士

永原國央 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座
インプラント学分野教授



自由診療を手がける方はとくに必読！ まったく新しい歯科法律トラブルの解説書

歯科の訴訟や裁判に関する読み物は「難しい」「読みにくい」と敬遠されてきた方も多いのではないのでしょうか。本書は「同じような治療で訴訟になった裁判なのに、どうしてこんなに結果が違うの？」という疑問に答えるべく、法律の専門家・歯科医師がそれぞれの観点から、歯科医療紛争の傾向と対策をわかりやすく解説。取り上げるケースも、補綴治療、歯内療法、矯正治療、歯科麻酔、インプラント治療、保険医の取消処分など多岐にわたっています。

contents



Part 1
適切な補綴治療が
行われたか否かが問われた事例
賠償請求が認められたケース/認められなかったケース



Part 2
ブリッジ補綴の治療結果に対して
歯科医師の責任が問われた事例
賠償金額が比較的多額だったケース/少額だったケース



Part 3
歯内療法後に
医療紛争が発生した事例
賠償請求が認められたケース/認められなかったケース



Part 4
矯正治療後に生じたトラブルに関して
歯科医師の責任の有無が問われた事例
賠償責任が認められたケース/認められなかったケース



Part 5
アナフィラキシーショックで死亡
した患者の遺族が提訴した事例
経過観察を怠った責任が問われたケース/問われなかったケース



Part 6
インプラント手術後に合併症を
起こして医療紛争となった事例
技術過誤が認められたケース/認められなかったケース



Part 7
インプラント治療の説明内容に
問題があるとして裁判になった事例
多額の賠償金額が認められたケース/少額の慰謝料にとどまったケース



Part 8
インプラント治療によって
下歯槽神経麻痺が生じた事例
術前にX線を撮影していなかったケース/撮影していたケース



Part 9
インプラント手術による
死亡事故と刑事処罰の結末
第1審判決/第2審判決



Part 10
保険医療機関の指定・保険医の
登録の取消処分に関する事例
取消処分の妥当性が認められたケース/認められなかったケース

●サイズ:A4判変型 ●112ページ ●定価 本体4,500円(税別)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp



歯科診療にかかわる事例を幅広く網羅しているので、どこからでも読める！

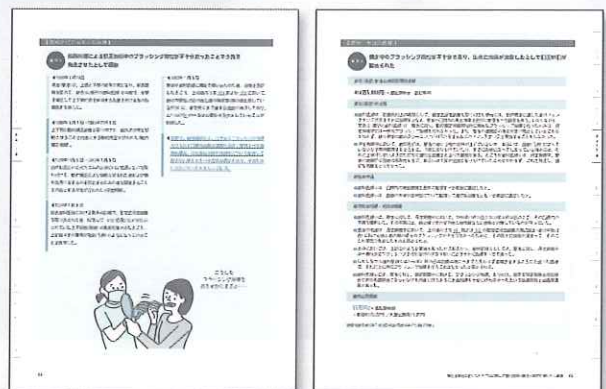
～本書における各Partの基本構成と読み方～

①1ページ目



傾向と対策を練るのに役立つ厳選された裁判例を各ジャンルごとに掲載
明暗を分けた裁判例が一目で比較できる

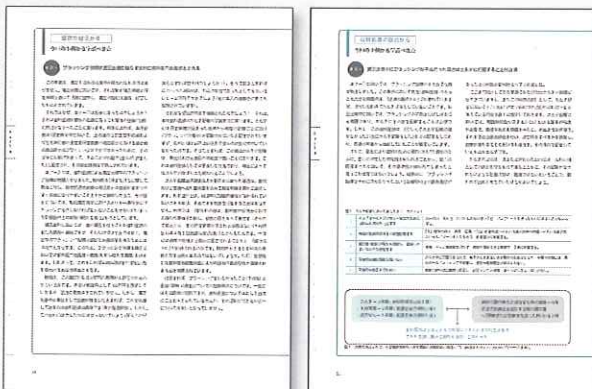
②2～5ページ目



各ケースのトラブル、医療紛争、裁判が起こるまでの過程を時系列で掲載

各裁判の概要(原告の主張・争点)と裁判所の判断、実際の賠償金額が一目で把握できる

③6～9ページ目



法律の観点から裁判例を分析し、読者が学ぶべき点について植木 哲が解説

歯科医師の観点から裁判例を分析し、読者が学ぶべき点について永原國央が解説

④最終ページ



歯科医療従事者や医療紛争を手がける法律家が知っておくべき基礎的な知識や法曹界の現状と展望を植木 哲がColumn形式でわかりやすく解説

きりとり線

注文書

誰も語らなかった歯科医療紛争の真実

明暗を分けた裁判例の比較からわかる傾向と対策

モリタ商品コード:805739

冊注文します。

●お名前	●貴院名	●ご指定歯科商店
●ご住所 (〒)		
●TEL	●FAX	支店・営業所

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。
※ご指定歯科商店がない場合は送料を頂き、代金引換宅配便でお送り致します。